

クラウド型タイムカードシステム SimpleTimeCard(仮)

このサービスの特徴

やすい！(費用は仮)

初期2ヶ月無料、3ヶ月目から50名あたり年間6,000円

※人数カウントは年間の打刻人数累計

他社300円/人月に対して 10円/人月 圧倒的安さ

シンプル

私はタイムカードだけが欲しい。ただそれだけ。

紙のタイムカードを単純にブラウザで実現する。

給与計算は経理や税理士事務所がやればいい。

管理者が楽ちん

まずは導入する管理者に手間をかけない設計

簡単な初期設定5分ですぐに使い始められる。

中小の管理者がタイムカードをデジタル化しない理由として

- 初期設定が複雑で分かりづらい！
- 1名あたり月300円、年間3600円 100人で36万円。高い！
- 日々入れ替わるアルバイト、数日しか出勤しないスタッフの従業員登録をするのは面倒くさい！
- タイムカードの押し忘れで、従業員が毎日修正依頼をお願いしきて面倒くさい！
- 自分で管理画面に入って、集計データをダウンロードするのは面倒くさい！

自らが今も困っている不便を解消したく、自分でサービスを作ること考えました。

給与計算や有給管理などの機能は一切なし

出勤、退勤、休憩、復帰を打刻するだけの単純な機能

カードとタイムレコーダーでやっていたことを、そのままWEBブラウザで実現する。

管理者側の手間を極限まで削減する設計

- 面倒な打刻漏れはユーザー側が勝手に修正。元の時間と修正後の時間と修正日時が記録される
- 締め日に管理者へ打刻データcsvを自動でメール送付
- 従業員一覧にいない新人は、ユーザー側が勝手に名前を入れて登録

フロー

初期設定(申込時にデータを貰って、サービス提供側で設定)

- 管理者が事務所名、締め日、日付変更時間、管理者メールアドレスを提供側に申請
- 提供側から管理画面URL、打刻画面URL、パスワードを発行
- メールアドレス認証のため、ログイン

これだけ。

従業員登録はユーザー側が初回打刻時に自ら名前を入力して登録するので事前登録不要機能も打刻のみのため、給与や計算ルールなどの設定一切なし

ユーザー側初回打刻時(自分の名前がない場合)

- 「タイムカード作成」を選ぶ
- 名前(カタカナのみ)とニックネーム(FreeText)を入力する → DBに記録
 - DBに同姓同名が居た場合(復活 or 同姓同名で新規)
「過去に同姓同名登録があります
○○○○さん(最終勤務日○○)はあなたですか？」
 - ニックネームが重複した場合 → エラー 再入力
- 打刻に進む

ユーザー側打刻(2回目以降)

- 自分の名前をリストから選ぶ
- 出勤・退勤・休憩・復帰のボタンから選ぶ
- 「いま(現時刻)」と「押し忘れ(時間指定)」を選ぶ
 - 「いま」の場合は打刻完了 → DBに記録
 - 押し忘れの場合は時間を指定して打刻完了 → DBに記録

打刻ボタンの下に、当月、前月の勤務実績を表示

日付変更時間にシステムが自動で行う事

- 最終勤務日から30日以上経過した従業員を非表示設定
- 退勤していない(打刻忘れ)従業員情報を管理者へメール通知

締め日に自動で行われること

- 勤怠記録csvと従業員csvを管理者メールアドレスへ送信
- 25ヶ月以上前の勤怠データを消去

とにかく管理者へ手間をかけないことを最優先にした設計

打刻忘れはどうやっても防げない。なので、打刻忘れを一番ラクに処理するためのフロー

不正対策、なりすまし打刻対策はしない。やり始めたら切りが無い。タイムカードの場所に防犯カメラでも設置した方がよっぽど効果的だ。

管理画面で出来る事

- 管理者メールアドレスの変更
- 管理者パスワードの変更
- 締め日の変更(過去は変えず、次回以降の締めタイミングを変更するだけ)
- 従業員DBの修正(氏名やニックネームの変更、従業員の削除)
- 現時点の勤怠DB、従業員DBの一括DL
- 解約

[SimpeTimeCard DB設計案](#)

利用者が利用する流れ

1. 当社WEBサイトから申込み
2. URL発行、管理者ID,パスワード発行(管理側手動でかまわない)
3. トライアル利用開始
4. 無料期間終了後 請求書発行→支払い(当社手動でかまいません)

なので、決済機能は不要です。

利用が増える毎に、当社が手動でURL作成・発行でOK

ある程度当社側手動の部分を残しても良いので、安価に開発したいです。

利用が増えてきたときに、自動で発行するなど改善しようかと考えています。